

# 29日の記録的な豪雨、住宅浸水288棟にも

「木田ではまったく降らなかったのに、高田では集中豪雨、ひどかった」「バケツの水をひっくりかえすところではない、すごさがあった」……10月29日に高田地区を襲った集中豪雨は大きな被害をもたらしました。

住家の床上浸水18棟、床下浸水270棟、非住家は120棟、合計408棟というひどさです。住宅もたいへんですが、車庫がやられた、車がパーになった、電気製品がだめになったというケースが多発しました。被災した町内会は40にもなりました。

記録です。多くの人が記憶している平成7年の7・11水害の時と比べると1・7倍というひどさです。

被災地は杉本議員の地元です。同議員は直ちに現地調査をしました。同議員は、「今回の水害は、記録的な集中豪雨が短時間に降ったという事情があるものの、御殿山などでは、農業用水などがあふれ出して浸水している。上流で広大な雑木林が開発されて住宅団地に生まれ変わっていますから、保水能力が低下していることも事実だ。下流の大瀬川の改修もなかなか進んでいない。こうしたことが、被害を大きくして

## 高田測候所観測のこれまでの記録

	最大1時間降水量 (mm)	観測年月日
1	91.0	平成18年(2006年) 10月29日
2	64.1	昭和37年(1962年) 9月15日
3	60.5	平成10年(1998年) 7月30日
4	53.5	平成7年(1995年) 7月11日
5	52.5	昭和43年(1968年) 6月30日

左表を  
ごらんく  
ださい。高  
田測候所  
が明らか  
にしたこ  
れまでの  
降雨の記  
録です。わ  
ずか1時  
間の間に  
91ミリ  
というの  
は、観測史  
上最大の

政として、検  
討する必要が  
ある」とのべ  
ています。  
党議員団で  
は、昨年の水  
害の対策と教  
訓も振り返り  
つつ、原因究  
明と対策の強  
化を求めています。



(写真は御殿山での後片付けの様子)

## 農村活性化部会が「越後田舎体験」 「農業生産法人」で柿崎、吉川区視察

市議会の食料農業農村議員連盟の農村活性化部会は6日、柿崎区、吉川区を訪れ、「越後田舎体験」の取り組みや農業生産法人の組織化について視察しました。党議員団からは杉本議員が参加しました。

このうち「越後田舎体験」については、柿崎区は3年前から取り組み、海と山での田舎体験事業をどう進めてきたかを視察しました。吉川区内では農業生産法人について学びました。いまや全国的に有名になった竹直生産組合と大乘寺生産組合の幹部から生の報告を受けました。

このうち、大乘寺生産組合については、佐藤則明組合長が、ユーモアたっぷりに説明しました。「グラジオラスの栽培は法人の収入の何%く

らいになりますか」と質問されて、「%に入らんがですわ。もうからんくて」。農業生産法人としての苦労や大変さがわかる説明でした。参加者の1人は、「とてもわかりやすい話だった」と感心していました。



写真は吉川区総合事務所で6日、橋爪議員が撮影



リンドウの花

## 日本共産党上越市議員団ニュース

69 2006年11月12日

連絡先 杉本敏宏 524-3787 (東本町5)  
樋口良子 544-6802 (中門前3)  
橋爪法一 548-3628 (吉川区代石)  
事務局長 上野公悦 530-2203 (頸城区中柳町)